知的書評合戦
ビブリオバトル

……ってなに？

…って言われちゃった。は～あ…。

あれ？あおのすけ。にゃんかあったの？

実はね、かくかくしかじかで…。

にゃるほど～。ビブリオバトルに友達を誘ってみたけど「なんか難しそうだからいいや」って断られちゃったんだね。

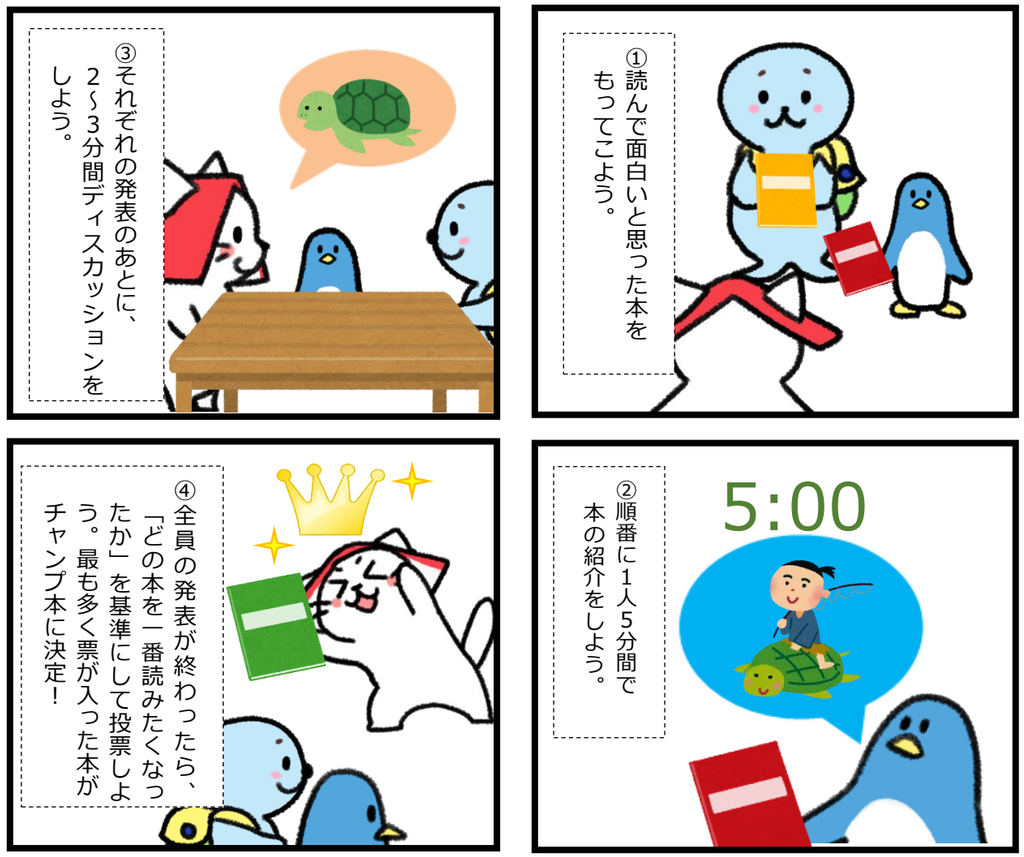
うん。面白いのになあ。

それなら、バトルの観覧から誘ってみたら？

ぺんさん！？いつの間に…。

ルールは簡単だから、きっとすぐ楽しめるよ。

★ビブリオバトルのルール★



ぺんさんありがとう！もう1回誘ってみるよ！

よかった。楽しんでもらえるといいね。ちなみに、やよい図書館では月2回ビブリオバトルを開催しているよ。他の足立区立図書館でも開催しているから、いろんなところに参加してみると、たくさんの本や人に出会えてもっと楽しいんじゃないかな。

やよい図書館　ビブリオバトル
【日時】第1日曜日・第3土曜日　午後3時～4時
【場所】中央本町地域学習センター
2階　フリースペース
※偶数月の第3土曜日は、カフェテラス絵瑠座で行います。
【費用】無料
※カフェテラス絵瑠座で開催の回は、450円が必要です。（飲み物代）
【対象】どなたでも
【申込】不要（当日受付）
【問合先】やよい図書館　電話：03-3852-1433

ふれあいまつりでも毎年開催しています！その様子をご紹介♪

ふれあいまつりでビブリオバトル

紹介された本
・『珈琲屋の人々』
池永 陽／著　双葉社
・『チョコレートコスモス』
恩田陸／著　KADOKAWA
✿『バッタを倒しにアフリカへ』
前野ウルド浩太郎／著 光文社
・『魂の駆動体』
神林長平／著　早川書房
✿がチャンプ本です。

10月28日(日)に、「ふれあいまつりでビブリオバトル」を開催しました！　事前に申し込んで下さった方、飛び入り参加の方や職員を含め4名のバトラーが集まりました。

最初に紹介されたのは、喫茶店を営む主人公と、その店に訪れる人々との交流を描いた連作短編集『珈琲屋の人々』。つづいて職員が紹介したのは、2人の少女がメインとなる演劇を舞台にした小説『チョコレートコスモス』です。次に、やよい図書館でのビブリオバトルに初めて参加する方が持ってきた本は、タイトルも表紙のインパクトも強い『バッタを倒しにアフリカへ』。著者の「手離せる夢は夢じゃない」という言葉に、自分の夢や将来について考えさせられたと語ってくれました。そして最後に、SF小説の『魂の駆動体』を常連の方が紹介してくれました。主人公と友人の互いに支え合っている関係性が魅力的なんだとか。

今回のチャンプ本は『バッタを倒しにアフリカへ』に決定！　紹介されたその後の話が気になる方が多く、たくさんの質問が飛び交っていました。

（生盛）